

データヘルスで家族みんなの「健やかさ」を応援します



今回は、「高浜市国民健康保険加入者の医療費」の状況についてお知らせします。病気やその病状により、治療内容も異なりますが、「外来」と「外来・入院の合計」にわけて「医療費」をみてみましょう。

【外来の費用】

「外来のみの医療費」に着目すると、1位「悪性新生物（がん）」、2位「循環器系疾患（高血圧や心臓病）」、3位「筋骨格系疾患（骨折や関節症など）」となっています。（Aicube データより）



＜グラフ1、グラフ2の結果ポイント＞

- ・ 2位の「循環器系疾患」のなかでは、「高血圧症」の患者数に大きな変化はないものの、治療内容やジェネリック医薬品への切り替えなどの要因により「医療費」が減少傾向を示しました。
- ・ 「狭心症+心筋梗塞」では、患者数の増加と同時に、外来治療範囲の拡大や高度医療の整備などにともない医療費は増加傾向を示しました。
- ・ 健康診査で「メタボリック症候群該当」とされた方は、生活習慣を見直しましょう。循環器系疾患は、重症化を防ぐことが可能な病気です。

【外来・入院の合計費用】



＜グラフ3の結果ポイント＞

- ・ 「糖尿病の外来と入院の合計費用額」は年を追うごとに増加傾向を示しています。年度によって男女の割合が違う印象を受けますが「入院」された方の性別、人数が年度によって大きく異なるためです。
- ・ 糖尿病は、毎年健康診査を受診し、体重・腹囲・血液検査などの結果に応じて生活習慣を見直すことにより、予防が可能な病気です。健康診査受診を生活習慣の見直しチャンスにできるのは「あなた」です。
- ・ 今年の健診結果を今一度見直してみませんか？

＜グラフ4の結果ポイント＞

- ・ 近年では「2人に1人が生涯1度はがんと診断」されるとまでいわれています。早期に発見・治療を受けることにより「治療を受けながら働く」患者さんも増加しています。健康診査と同時期に各種がん検診の受診をお勧めします。

